

2020 年度 埼玉県 U15 リーグ戦オータムラウンド 実施要項

1. 名 称 埼玉県 U15 リーグ戦オータムラウンド
2. 主 催 一般社団法人埼玉県バスケットボール協会
3. 目 的
 - ・登録したすべての選手の長期的な育成を図ること。
 - ・実力が拮抗したゲームの設定を通して、選手の育成を図ること。
4. 協 賛 シューティングスターズ、ディーズベスト、グリーンフロッグ、N スクリーン、エルトラック、越谷アルファーズ、戸口美装、ふきあげ接骨院、フットラボ、モルテン、ミカサ、埼玉栄高等学校、正智深谷高等学校、昌平高等学校、西武学園文理高等学校、東京農業大学第三高等学校、滑川総合高等学校、武蔵越生高等学校
5. 期 日 2020 年 9 月 6 日（日）～10 月 25 日（日）を中心に実施する。
6. 開催会場 埼玉県内各地
7. 競技方法
 - ・（公財）日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
 - ・1 グループ最大 10 チームまで。ブロックでの総当たりのリーグ戦
 - ・1 部リーグ、2 部リーグの上位チームは、11 月 1 日、3 日に行われる埼玉県 U15 選手権大会へ出場することができる。
8. 表 彰 すべてのリーグにおいて優勝チームを表彰する。
9. ゲームエントリー
 - ・1 チーム選手 15 名、チーム関係者 3 名、マネージャー 1 名の計 19 名以内とする。
 - ・チーム責任者は、成人とする。（H コーチ、A コーチは 18 歳以上）
 - ・マネージャーは、中学生以上とする。
10. 出場選手資格
 - ・2020 年度公益財団法人日本バスケットボール協会（JBA）、一般社団法人埼玉県バスケットボール協会（SBA）にチーム加盟・競技者登録をしている U15 の選手とチーム。

***グループ会議にて、すべての出場選手、チームが登録されていることを確**

認するために「Team JBA」から「登録一覧表名簿」を印刷してリーグ戦運営委員に提出する。

- ・大会事務局に参戦希望提出し、リーグ編成トーナメント等を経て定められたリーグに参加する。
- ・選手・コーチはスポーツ安全保険に加入しなければならない。リーグ戦運営委員に提出する。

11. 出場エントリー期日/エントリー方法

【エントリー期日】 2020年7月1日 ～ 7月22日

- 【エントリー方法】
- ・TEAM JBAの「イベント」から「U15 リーグ戦オースタムラウンド」を検索し、希望リーグにエントリーする。
 - ・プログラムデータを「石倉印刷」に期日までに提出する。

12. 参 加 料

1 チーム 3000 円とする。集金方法等については追ってメールにて連絡する。(今回は新型コロナウイルスの影響で開催中止の場合を想定し、予め集金をしていない。)

13. グループ代表者会議

- ・3つの密を避けるために、監督会議や代表者会議は事前にオンラインでの開催を推奨する。
- ・オンライン開催が難しい場合は 参加チームへの連絡事項や注意事項をメールで展開するなど大勢の人が一同に会さないように各支部で工夫して2020年8月30日(日)までに各リーグで実施すること。
- ・必ず各チーム1名以上出席してください。遅刻または欠席の場合大会参加できません。

14. 競技規則

- ・(公財)日本バスケットボール協会競技規則に準ずる。
- ・ディフェンスについては、JBA が提唱するマンツーマンディフェンスの基準規則に準ずる。
- ・第1試合T.Oは、原則第3試合のチームが行う。トーナメント表の若い番号のチームがT.Oを、後のチームが得点・モップを担当する。
- ・ベンチは番号の若いチームがT.O席に向かって右側とする。

15. エントリー変更

- ・次の試合のチームは、前の試合のハーフタイム終了までにスコアシートに選手、コーチ、A コーチの氏名を記入する。これをもって最終登録とし、以後の変更を認めない。

16. ユニフォーム ・ 対戦表の左側に記載されたチームが淡色を着用する。
17. 感染症対策 ・ 各チーム必ず以下の URL から「JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン」感染症対策についてダウンロードし、選手並びにチーム関係者に配布し対応を徹底する。
- ・ チーム責任者は、以下の URL から【新型コロナウイルス対応チェックリスト】をダウンロードし選手に配布し健康状態を確認する。
 - ・ 「新型コロナウイルス対応チェックリスト（参加チーム用）」を大会責任者に提出する。
 - ・ 「JBA バスケットボール活動再開に向けたガイドライン」
<http://www.japanbasketball.jp/news/55909>
 - ・ 「新型コロナウイルス対応チェックリスト（参加チーム用）」
<http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/05-Team-Management.pdf>
 - ・ 「新型コロナウイルス対応チェックリスト（健康チェックシート参加チーム用）」
<http://www.japanbasketball.jp/wp-content/uploads/11-For-Team.pdf>
 - ・ 「公益財団法人 日本スポーツ協会 HP」
<https://www.japan-sports.or.jp/news/tabid92.html?itemid=4158>
18. そ の 他
- ・ 大会会場への往復移動中ならびに大会期間中に大会会場での負傷に備え、必ず保険への加入すること。保険に加入していない選手は、大会に参加できない。またコーチも保険に加入すること。各チームで加入手続きをしておくこと。
 - ・ JBAの登録カードまたは、登録一覧表を必ず携帯する。
 - ・ 組合せ等、大会に関することは、埼玉県バスケットボール協会のホームページに掲載するので、必ず確認すること。各チームへの連絡はしない。
 - ・ ゴミは各自・各チームで必ず持ち帰ること。
 - ・ 会場内は、互いに譲り合うとともに、荷物の管理をすること。
 - ・ 車の駐車スペースに関しては、必ず大会役員の指示に従うこと。バスの利用については、事前に申し出をすること。ただし、バス・保護者の駐車スペースを確保できない場合もある。その場合は、有料駐車場等を利用する。
 - ・ メンバーが5名に足りない場合、他のチームと合併し1つのチームとしての大会出場を認める。ただしJBAにチーム登録、選手登録していることを条件とする。
- ※ JBA公認コーチの資格を有するもの（公認証を携帯すること）は、同一大会において男女別のチームであればスタッフとしてベンチに入ることができる。ただし、資格がない場合でも同一団体のチームであればベンチに入ることができる。

19. 追記事項（2020年9月2日）

- ベンチに入れる者は、本要項 9 に記載の通り合計 19 名。
- これ以外にチームのサポートスタッフとして、最大3名、会場に入場することができる。
- 施設に入場するサポートスタッフは、選手やベンチスタッフと同様に「施設来場者健康状態記録表」に氏名等の項目を記載し、会場責任者が明確に把握する。

『サポートスタッフの役割』

- 選手に健康上のトラブル等があった場合の対応を行うことができる。
- 写真/動画の撮影を行うこともできるが、SNS 等への投稿は認められない。

『サポートスタッフの運用について注意事項』

- ベンチエリアでの指示、指導を行うことはできない。
- サポートスタッフは、緊急時に速やかに適切な対応をとれることを前提とし人選をすること。
- サポートスタッフは、成人とし、選手保護者と速やかに連絡を取れる状態であること。